



ROKKO NEWS

特定非営利活動法人 六甲クラブ

Vol.29 2016.10

<http://www.rokkorugby.com>

2016年シーズン開幕号



開幕戦はただの「戦」にあらず。そのことは誰もが理解しているはずだった。2016年度・近畿リーグ開幕戦「六甲 vs 千里馬」。朝から雨が降りしきる京都・太陽が丘公園球場は緊張感に包まれた。開始早々のスクラムで六甲に反則の笛。タッチキックで千里馬クラブにゴール前に迫られ、ラインアウトからモールであつさり先制トライを許してしまう。

FWに余裕がなくなる。千里馬は昨年71-10で大勝した時とは全く違ったチームになっていた。個々の当たりが激しく、鋭く、そして重い。

前半13分、中央付近のラインアウトから右へ展開。数回のフェイズからH/O加来お得意のズイカ泥棒プレーでボールを持ち出し大きく前進。最後はフォロアに入ったCTB前田がポスト真下に滑り込んだ。

これで少しは流れを取り戻したかに見えたが、その後も少しアタックに強引さが目立った。雨で滑る状況の中、BKも

「近畿リーグはどのチームも『打倒・六甲!』で照準を合わせて来る。六甲はエンジンがかかるのが遅いという悪い伝統があるんやけど... (苦笑)。改めて『人波に乗った千里馬の激しいタックルもあり、六甲は前半のほとんどの時間帯を自陣で過ごして7-7での折り返しとなった。ハーフタイムでF・W・BKに分かれて修正点を確認していく。『こんなはずでは...』と天気と同様に湿っぽい雰囲気だった。』

「7-7の状況に、これが今の俺たちの実力。この緊張感をもっと楽しみたい」と谷主将は仲間を見渡す。

「前半、1分も俺たちの時間はなかった。それでこの点数。デフェンスは評価できる。いい経験をしていると思ふ。」

勝負の後半。ハーフタイムで課題を修正したFWが勢いを取り戻す。風上となりBKもFWを敵陣に有効に送り出す。

後半も初めの部分はやや停滞していたが、ペナルティからFW谷が速攻で敵陣深く攻め込み、チャンスを広げる。後半15分、FWのラッシュから最後はWTB三木がフィニッシュ。この試合初めて逆転に成功する。20分にはS/O亀谷がPGを確実に決めて流れを相手に渡さない。


試合の流れを決めたのはCTB前田だろう。果敢にアタックをしかける千里馬に再三前に出るタックルで見方を鼓舞した。もう一人のCTB、巨漢寺田は何度もクラッシュを繰り返して、分厚い千里馬防壁を突破してチームを勢いづける。

「点差が広がったところからFWも落ち着きが戻った。アタックを継続していけばトライもとれる状況になった」(谷主将)

最後はWTB三木が右隅に飛び込み後半だけでハットトリックを達成。29-7のノーサイドとなった。

「近畿リーグはどのチームも『打倒・六甲!』で照準を合わせて来る。六甲はエンジンがかかるのが遅いという悪い伝統があるんやけど... (苦笑)。改めて『人

スポーツ振興
くじ助成事業



FOR THE SUPPORT OF JAPAN

六甲ファイティングブル	
千里馬クラブ	29
TGG前	22
TGG後	7
1107	7
32122	7
29計	7
千里馬クラブ	

FW	山下加藤 山藤 伊中志 谷和 寺三 玉川
HB	山加加藤 青藤 伊中志 谷和 寺三 玉川
TB	山加加藤 青藤 伊中志 谷和 寺三 玉川
FB	山加加藤 青藤 伊中志 谷和 寺三 玉川

(※)：カリフォルニア州立大ウェスレイ校

近畿リーグ古豪・千里馬クラブに激勝発進!

六甲ファイティングブルの2016年シーズンが開幕した。9月18日、京都・太陽が丘公園で行われた近畿リーグ開幕戦は、千里馬クラブの激しいあたり前に前半苦しみだものの、後半に地力を発揮してWTB三木の3トライなどで突き放し開幕戦を飾った。この試合から新ジャージを身にまとった六甲戦士たち。激戦を繰り返して新たな伝統と歴史を築き上げていく。

近畿リーグ第1戦 (9月18日 太陽が丘公園G)

開幕戦はただの「戦」にあらず。そのことは誰もが理解しているはずだった。2016年度・近畿リーグ開幕戦「六甲 vs 千里馬」。朝から雨が降りしきる京都・太陽が丘公園球場は緊張感に包まれた。開始早々のスクラムで六甲に反則の笛。タッチキックで千里馬クラブにゴール前に迫られ、ラインアウトからモールであつさり先制トライを許してしまう。

FWに余裕がなくなる。千里馬は昨年71-10で大勝した時とは全く違ったチームになっていた。個々の当たりが激しく、鋭く、そして重い。

前半13分、中央付近のラインアウトから右へ展開。数回のフェイズからH/O加来お得意のズイカ泥棒プレーでボールを持ち出し大きく前進。最後はフォロアに入ったCTB前田がポスト真下に滑り込んだ。

これで少しは流れを取り戻したかに見えたが、その後も少しアタックに強引さが目立った。雨で滑る状況の中、BKも



2016年度 六甲ファイティングブル

- ▶体制 主将:谷 晋平
副将:玉川 英人
FWリーダー:加村 太一、福島 清登
BKリーダー:寺田 幸司
- ・理事長 中島 誠一郎
 - ・副理事長・総監督 東田 哲也
 - ・副理事長・GM 榎村 政身

▶目標 ~GOAL~

「**日本一**」

▶スローガン ~SLOGAN~

「**Best**」

※1番になる
※平日から最大限の取り組みを
※最も良いチームに
※常に全力で

▶フォーカスポイント

「**規律**」

・ラグビー面だけでなく、日常生活においても規律を持って行動する。
・それがフィールドにつながる。仕事につながる。成長できる。

▶クラブとしての心構え ~MINDSET~

- 「HOME」→ 仕事や家庭などを持つ仲間が週末に集まる楽しめる環境、ラグビーをする「安らく」環境作り
- 「ALL ENJOY」→ 練習、試合、行事などすべてを楽しむ
- 「WIN」→ 文字通り勝利を目指す
- 「KEEP ON」→ 継続する
- 「SINGLE MINDED」→ ひたむきに、泥臭く

近畿リーグ

9月18日	六甲①vs千里馬クラブ	太陽が丘
10月16日	六甲②vs奈良ムース	天理・親里
10月23日	六甲③vs芦屋クラブ	加古川・日山
10月30日	六甲④vsスーパースターズ	神戸ユニバサ
11月13日	六甲⑤vs文の里クラブ	グリーン堺

第25回 全国クラブ大会

1月22日	2回戦	京都宝ヶ池
2月 5日	準決勝	パロマ瑞穂
2月19日	決勝	パロマ瑞穂

※全国大会の会場は予定

六甲FB2016年シーズン日程

プレーヤー・サポーターも募集しています!

個人後援会員	団体・法人会員	ユニフォームロゴ・スポンサー
年間会費 2,000円 予定している特典 ・会報の送付 ・試合、行事などの案内 ・ファン集いの案内、優待など	年間会費 1口10,000円 (原則2口以上) 予定している特典 ・試合、行事などの案内 ・後援企業(団体)交流会 ・企業(団体)広告の掲載 ・ファン集いの案内、優待など	年間50,000円~(要相談) (原則2年契約) 予定している特典 ・ジャージ・パンツなどにロゴ ・団体、法人会員と同等の特典 ※詳しくはお問い合わせください。

お問い合わせは 特定非営利活動法人 六甲クラブ サポーター会員募集事務局 (担当:山崎秀子)
お問い合わせはEメールにてお願い致します。
e-mail:rokkoclub@nct.zaq.ne.jp FAX:079-243-1156

HPからお申し込みください。 <http://www.rokkorugby.com>

▶サポーターの年会費と特典内容

いよいよ近畿リーグが開幕し、まずは初戦の千里馬戦を29日7で勝利することができました。今年度からは新たに沢山のサポーターの皆様応援を背に、レギュラーシーズンを全力で戦い、全国大会、そして日本一を目指します!引き続き皆様の熱いご声援をよろしくお願いたします。

理事長 中島 誠一郎



新ジャージ
堂々完成!!

六甲ファイティングブルの新ジャージが8年ぶりに新調された。新ジャージはラグビー界“初参戦”の「Bad Boy」製で、旧ジャージよりも赤の配分をより大きくしチームの情熱を誇示、前後、左右の袖などに合計10社のスポンサーロゴがプリントされている。サポーター企業の「応援」を身にまとうことで、選手たちは今まで以上にプレーに誇りと責任感が芽生え、新たな歴史と情熱を積みこませていくに違いない。

「3度目の正直!」

主将・谷 晋平



今シーズンで主将として3年目を迎えます。1、2年目ともに全国ベスト4と、目標としている結果には届いていません。しかし3年間で選手たちの取り組み姿勢やチームの体制が大きく変わっています。

我々に必要なのはあと日本一のみです。必ずうまくいくことばかりではありません。しかし、皆が同じ方向を向いて進んでいます。ご支援、ご声援いただいている皆様も、我々と共に戦っていただくと大変力になります。是非グラウンドに足をお運びくださいますようお願い申し上げます。

3度目の正直。必ず日本一掴み取ります。

★ジャージースポンサー★

- ・エイブル・G-LION・山九近畿サービス
- ・有馬不動産・愛運輸・ヤスタエンジニアリング
- ・ブルーライン・Bad Boy・ナカシマ・ワールド

★パンツロゴスポンサー★

- ・ホテルプラザ神戸・ハイドラン
- (順不同・敬称略)



洗練されたクリアな味、辛口。
SUPER "DRY"

Asahi アサヒビール

お酒

ビール 飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。のんだあとはリサイクル。すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社